

# 核兵器のない世界の実現

NEW

## 「平和の文化の醸成」

### 「被爆の実相の継承」

原爆の悲惨さを将来にわたって伝え続けるため、語り継ぐ「ヒト」の育成や、被爆の実相を伝える「モノ」や「場所」の保存活用を図ります。

スポーツや芸術などを入り口として、多くの人々が当事者として平和について考え、行動する機会をつくることで、平和の輪を広げます。

### 「核兵器廃絶の推進」

国際社会で「核兵器のない世界」こそが世界のルールだという流れを確立するため、市民社会が声を上げる環境をつくっていきます。

## 長崎市が取り組む 3つの柱

あなたの取り組みを認定します

## 「平和の文化」 事業の募集

スポーツや芸術などを通して、平和への思いを表現すること、文化や風習の違う人と交流して、お互いの理解を深めること…日常のちょっとした行動でも、平和につながる一歩。小さな行動でもたくさん集まれば、やがて世界をも動かす大きな力になります。

### 対象となる事業

次の全てに該当するもの

- ▲ 関心がある分野を入口に、身近なところから平和を考える事業
- ▲ 小さな行動であっても平和につながると感じられる事業
- ▲ 多くの人に平和を発信する事業

### 認定事業への支援

- ▲ 「平和の文化」事業認定書を交付
- ▲ 事業PR支援（市ホームページへの掲載・マスコミへの情報提供など）
- ▲ 原爆資料館ホール使用料を一部減免

など

### 平和の文化の事業イメージ（例）

#### スポーツ

試合などの際に、平和のメッセージを発信

#### 芸術

音楽コンサートや美術展などで、平和を発信

#### その他

国際理解・協力を通して平和について考える

### 応募方法

原爆資料館や市ホームページにある申請書類を平和推進課へ提出

詳しくはこちら▶



長崎市では、被爆100周年を見据え、多くの人が当事者として平和について考え、行動し、平和の輪を広げる「平和の文化の醸成」を取り組みの柱に加えました。日常のちょっとした行動でも平和につながります。あなたの参加をお待ちしています。

# 身近なところから平和について考え行動する 「平和の文化」を育むために

● 問い合わせ ●  
 平和推進課  
 ☎ 844-9923

最大20万円  
を補助

## 「平和の新しい伝え方」の募集



SNSの普及などで、今は誰でも気軽に情報発信できる時代。そこで、多くの人々が主体となって平和を発信することを応援するために「長崎市平和の新しい伝え方応援事業費補助金」を創設しました。

被爆の実相や核兵器について、より多くの人に届く新しい伝え方の取り組みを募集します。

### 対象となる事業

次のいずれかに該当するもの

- ▲今の時代に応じた、新たな手法を用いて平和を伝えるもの
- ▲従来からある手法であっても、新しい発想で平和を伝えるもの

(伝える内容)

被爆の実相 / 核兵器廃絶 / 核兵器禁止条約

(事業の実施期間)

令和3年9月1日～令和4年3月31日

### 平和の伝え方事業イメージ(例)

#### 新たな手法

VR(拡張現実)など先端技術を用いて平和を伝える事業

#### 従来ある手法の新しい発想

従来からある手法であっても、環境・子育てなど身近な視点からの平和を伝える事業



核兵器に見立てたBB弾を使って、音で核兵器の数の多さを伝える取り組み ※ Peace Caravan 隊提供

### 対象者

国内に在住する個人

国内に事業所を有する法人または任意団体

### 補助の内容

補助上限額：20万円

補助率：10/10

### 応募方法

原爆資料館や市ホームページにある申請書と必要書類を、7月30日(金)までに平和推進課へ提出

※必ず、7月23日(祝)までに平和推進課へ事前相談を行ってください

詳しくはこちら▶



アイデアはあるんだけど… 既読 09:36

核兵器のことはよく知らない 既読 09:39

大丈夫！  
長崎市が必要な情報や資料を提供  
バックアップは任せて!!

既読 09:43

選定はいつ? 既読 16:31

プレゼンテーションによる審査が8月中旬にあるよ!あなたのチャレンジ応援しているよ(^^)

既読 16:40